

オリジナル処方での開発スケジュール

株式会社タキザワ製薬

リードタイム (目安)		開発スケジュール		
		お客様	タキザワ製薬	グループ工場
1ヶ月	1週目	ヒアリング(商品コンセプト、ターゲットなど)		
	2週目		処方の提案	
	3週目		御見積書提出	
	4週目	商品検討		
2ヶ月	5週目	商品注文		
	6週目		パッケージデザイン提案	試作品製造 ・ 仕様決定
	7週目	パッケージデザイン検討		
	8週目		パッケージ注文	
9週目			(加速試験(※)なしの場合) バルク製造	
3ヶ月	10週目			
	11週目			
	12週目			
	4ヶ月	13週目		
14週目				
15週目				
16週目		商品納品		出荷判定後、商品出荷
5ヶ月	17週目			
	18週目			
	19週目			
	20週目			

(※)加速試験について

加速劣化試験ともよばれ、製品を過酷な条件下に置き、意図的に劣化を進めて製品寿命を検証する試験のこと。当社では、温度40度/湿度75%の状況下に6ヶ月保管し、品質に問題なかったものに対して、3年間の賞味期限を設定しています。

加速試験をおこなわず商品化する場合、リードタイムは短くなりますが、正確な賞味期限の設定ができないため、販売者責任での設定となります。

加速試験を実施してから商品化をおこなう場合は、上記リードタイムに+6ヶ月(24週)必要となります。